

Volume 26



March 2008

ITC  
JAPAN REGION

## 目 次

### Contents

日本リージョン会長挨拶 .....	The President's Message	1
委員長からのメッセージ .....	Messages from Committees	2
事務局情報 .....	Japan Region Office Information	5
「刷新と再生」今、私達は！ .....	“Renew and Revive” Our Action, Now!	6
第26期日本リージョン年次大会案内 .....	Invitation to the 26 <sup>th</sup> Japan Region Annual Conference	14
大会プログラム案内 .....	Guide to Program	15
大会プログラム予定表 .....	Program Plan	16
教育セッション一覧表 .....	Educational Sessions	17
大会申込み要項 .....	Registration	18
登録・宿泊申込書 .....	Registration & Reservation Forms	19
観光案内 .....	Information for Sightseeing	21
大会準備委員会名簿 .....	Annual Conference Committee	22
クラブ記念例会の案内 .....	Invitation to Club Anniversary Meetings	23
日本リージョン資料・物品目録 .....	List of Educational Materials	24
ITC 宣誓及び声明文 .....	ITC Pledge & Mission Statement of Japan Region	裏表紙

## 第26期日本リージョン会長挨拶

### 刷新と再生のもたらしたものの、もたらしつつあるもの



第26期 ITC 日本リージョン会長 加藤 啓子

ITC 日本リージョン 2007-2008 年度も丁度折り返し点を過ぎました。心地よい緊張感一杯の中で第1回会合を終えられた8カウンスルは第2回会合を目前に余裕と自信を見せて活動されているように感じられます。そして、日本リージョン所属85クラブは今期の後半のプログラムを意欲的に且つ楽しんで進めておられる事でしょう！

刷新と再生を掲げた日本リージョンにおいてもその成果が問われつつあります。ITCの組織とは？ 会員の支援とは？ コミュニケーションとは？ そしてITCの将来は？ 1938年の創設から今年は丁度70年になります。70年間ITCという組織が猛スピードで変化する時代の中にあっても持続してこられたのは時代が求めるものが常に存在したからではないでしょうか？ 社会の中で、リーダーとなり、社会に貢献できる人を養成するコミュニケーション技術を向上する目的があったからです。如何にITを駆使し、多言語を自由に使うことができても、これらを介する人間のコミュニケーション能力が乏しくては正しく伝達し、相互理解を促進することは不可能になります。

会員の支援とは？ 会員間のコミュニケーションを大切にそして、全ての会員に役割があることではないでしょうか？ ITCの将来は？ ITCの将来は日本リージョンがリーダーシップを発揮できるかどうかにかかっていると私は確信しています。

### The issues renewed and revived and on-going

The 26<sup>th</sup> President of Japan Region Keiko Kato

The Japan Region is now in the second half of its 2007-2008 term. Eight councils have finished their first round of meetings in full of enthusiastic atmosphere and wonderful excitement and now they are proceeding with their activities towards the second round of meetings with confidence and ease. Moreover, I believe that the 85 clubs belonging to the Japan Region are working hard and proceeding towards the latter half of their programs with energy and enjoyment.

This is the real time for us, the Japan Region board of directors, to review how much we have been able to accomplish under our slogan "Renew and Revive." What is the function of ITC as an organization? How are we to support our members? How have we enhanced the communication technique? Then, what is the future of ITC? 2008 is the 70th anniversary of ITC since it was founded in 1938. How could ITC have survived for 70 years in spite of the profound changes of the past decades? I believe that ITC always knows the theme required in each period. Since its start, ITC has been striving to improve the communication skills of people who want to take a leadership role in serving the society. To achieve correct communication and greater understanding with others we must have the ability to communicate and control information tools as well as to use various kinds of language.

How should we support our members? You might agree with me that we must care about the communication among members and this is where every single member has a role to play. What is the future of ITC? I am sure that the future prospects of ITC are in the hands of the future leadership of the Japan Region.

# 委員長からのメッセージ

Messages from Committees' Chairs

## PREM 委員会

委員長 黒住 祥重

### 会員の皆様

- ☆ PREM委員会のキャンペーンに協力して下さい
- ☆ クラブが一丸となって新入会員を獲得しましょう
- ☆ ゲストを呼ぶための楽しいプログラムを企画して下さい

### ITCにおける<メンター制度>

- 1、メンターとは、成熟した経験者が、経験の浅い会員に助言し、支援し、指導することを意味し、また、それを実行する人物のことを指します。経験の浅い会員（新入会員など）は、メンターから知識、技術、価値観などを学びます。
- 2、この関係は、師匠と弟子、教師と生徒のような縦の関係ではなく、従来のビッグシスターと新入会員のようなものです。
- 3、メンターは、新入会員がクラブに馴染み、クラブの一員として立派に成長することによって報われます。
- 4、理想的な形態は、会員委員会がメンターの仕事を受け持つという形です。そのためには 会員委員会に、メンターにふさわしい会員を 一人か二人配置することが望ましいと思います。
- 5、最良のメンターとは、相手と共感したり、喜びを共有したり、話に耳を傾けることができ、信頼関係が築ける経験豊かな人です。
- 6、メンターの期間は、一年間がよいと思います。
- 7、新入会員は、メンターから学びつつ親しい関係でいて、その上自分独自の挑戦目標をもって、積極的に自己啓発を行うことが大切です。

第26期リージョンPREM委員会



## 新会員獲得キャンペーン

2007~2008

友情のかけ橋になりませんか？  
貴方にしか出来ないことです。

- ☆ **会員の皆様** ゲストを紹介してください！  
全国どこのクラブでもいいのです。  
貴方の知人、友人、ご親せき全国に沢山いませんか？  
最寄りのクラブに、例会のゲストとして紹介してください。
- ☆ 紹介されたクラブは、貴方のゲストを大切に、満足していただけるようにしっかりとエスコート致します。

今期日本リージョンPREM委員会では、新会員獲得のためのキャンペーンを上記のような方法で行います。会員減少の危機脱出のため、貴方の知人・友人に声をかけてください。

かけ橋になれる方は、相手クラブの第二副会長までご連絡ください。

- ☆ メンター制度を取り入れて、お互いに気持ちの通じ合う楽しいクラブにしましょう
- ☆ 会員同士が思いやり、仲良くなることこそクラブが繁栄する源だと思いませんか

## 資格認証委員会

委員長 沢田 郁

リージョン資料『B1 資格認証過程』（黄色い表紙）は今期その販売は停止になりました。従来使用されている4種類に加え、新マスターマニュアルに内蔵されている『第3章、課題の基本』を合わせて資格認証マニュアルは5種類となり、今後も5種類全ての使用が可能となっております。

使用する資格認証マニュアルを変更する場合の新しいマニュアルへの転記は、たとえコースの途中であっても何時でも可能です。各コース（レベル）の要求課題がそれぞれどのように異なっているのか比較検討を頂き、各人の取得しやすい資格認証マニュアルをご使用下さい。

なお、新マスターマニュアルをご使用の場合には、コース（レベル）完了の認証を国際資格認証委員会に申請するための申請書がこの中には内蔵されておられませんので、従来の資格認証マニュアルからコピーをとり作成頂きますようお願い致します。

長期的見地から、新マスターマニュアルに申請書が内蔵されていないことには問題が残されており、委員会としても今後の検討課題と考えております。

## 指名委員会

委員長 小菅あけみ

「日本リージョンはあなたを必要としています！」

ITCはどんなお役を頂いても勉強になります。指名委員の引継ぎ書類は、過去三年間の実績ファイルのほかに、日本リージョン発足当時から現在までの、リージョン・カウンスル歴代選出役員とリージョン任命役員・委員長の名簿ファイルでした。過去・現在を通して、輝いている会員の方々の努力の積み重ねを見た想いがしました。ITCは、経験を通して成長できる素晴らしい組織だと、再確認しました。

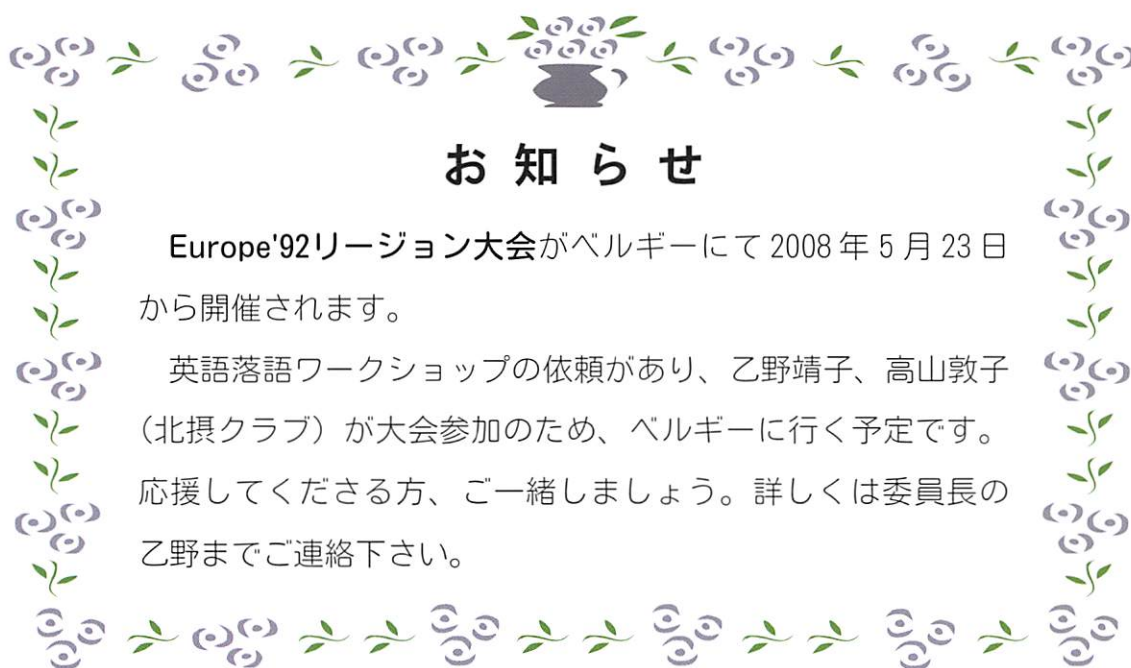
クラブ・カウンスルの組織運営を体験した方は、ITCの学習の一環として、今度は是非リージョンレベルの役員経験に積極的に参加してください。新しい役に挑戦し、上部組織運営を引き受けるのには勇気が要りますが、その課題を遂行したことによって得られる学びの大きさを考えてみてください。上部になればなるほど会員の協力のありがたさをも経験するものです。挑戦する会員を温かく支えるのも会員です。変化する世界の中で、私たちが誇りに思うITCを次世代にバトンタッチできる組織を目指しましょう。

リージョン役員候補者指名の締め切りは2月末です。あなたの決断をお待ちしています。

ITC 日本リージョン会則、国際交流委員会任務に基づき当委員会の役割を再検討してみました。

問題は a. の項です。

- a. ITC 国際役員訪問者と海外からの ITC 会員の訪問客を歓迎する—国際役員に関しましては、事前に情報が入りますので問題はないのですが、一般の ITC 会員の歓迎となると、情報が全くありません。訪問を希望する海外からの ITC 一般会員の情報があればお知らせ下さい。是非お手伝いしたいと思います。私は海外の会員、クラブ、カウンスル、リージョンとの盛んな交流が ITC の活性化に繋がるのではと思っています。
- b. ITC 国際大会旅行を企画する—この旅行については、今期は皆様のご意見、ご希望等を募り来期委員会に申し送ります。
- c. リージョン会長により要請された海外との交流に関する任務を行う—世界大会の申し込みの件で会員からの質問に答え、そして世界大会ニューズレターの重要な点を要約し伝えるようにとの要請に応えます。



# 事務局の最近の情報

## 時代に合わせた資料の見直しとウェブサイト再編成と マスターマニュアル第9章の1部完成予告

事務局長 泉 和子

現在は時代の変化も激しく、ITCの内容も次々とその形を変えてゆくために、事務局の取り扱い事項もかなりの変化、改革を迫られることになり、うかつにも古い事項をお知らせしたり、時代遅れの資料を提供することのないよう、今期は事務局の資料やウェブサイトの体勢を刷新することを目指しております。

事務局は大阪へ移転してから数年をかけ、在庫資料のIT永久保存を手がけ、火事や紛失を防ぐための危機管理も整えました。教育資料の礎であるパワートークITCと資格認証を含んだ殆どの研修部門が総括されている新マスターマニュアル（第1章－第8章）が完成した現在、古くても利用価値のある良い資料は残しても、参考文献が消滅していたり内容が幾冊にも渡って重なっている資料、各部署の引継ぎ資料の方が有効な物や、全く現代には合わない内容の資料や物品などについて、一斉に見直し作業を致しました。又会員が資料として購入しなくてもいつでも使えるように「スピーチコンテスト関係書類」（委員会のページ掲載）と「ITC用語」（資料のページ掲載）はウェブサイト掲載と致しました。そして、国際が発表する斬新な資料の中から、日本リージョンで有効に使える資料を昨年度は6種取り入れ、今年度も数種翻訳予定です。その結果、今期首にお知らせしております「資料・物品目録」を再編成し、**2008.1.－2008.7版**をここに新たに発表致します。資料・物品を購入希望の会員やクラブ会計は、新しい「資料・物品目録」を使用してお申込み下さいますようお願い致します。申込み用紙と共に、ウェブサイトにも掲載してあります。

次に、リージョンウェブサイトの会員専用ページは「会則」「役員会」「事務局」「役員会便り（FtBを含む）」「委員会」「リージョン大会」「資料」と左サイドに目次をつけ、より見やすく整備いたしました。これで、リージョンへの提出書類などの所在が一目で解りますので、その都度役員会便りの中から探し出す手間も無くなり、よりたやすく取り出せるように致しました。

又、マスターマニュアル第9章の中の2部門、「儀典マニュアル」と「クラブ、カウンスル役員および委員会マニュアル」は近じか発行し、今回からは事務局で販売の形を取ります。それらをお買い求め後は、今までにお手渡ししたマスターマニュアルの後続部分に付加して保管できる様式にしてあります。

以上

## 「刷新と再生」 今、私達は！

### カウンスルNo.1



出前研修 源氏物語「宇治十帖」の話

今期の一つの目玉として、従来年1回行ってきたカウンスル主催の教育研修を、各クラブ例会で随時行う『出前研修』という新しい形で行っています。歴史ある No.1 には多くの研鑽を積んだメンバーがいますが、互いにエドゥケーターになり各クラブのプログラムの一貫として研修を行っています。

＜教えることで学び、教えられることで学ぶ、出前研修＞として、1月現在、「議事法」「討論の形式」「模擬裁判&テ

ブルディスカッション」「スピーチの組み方」「朗読について」「ころものころ（お話と十二単の着付け）」「源氏物語 宇治十帖」「郷土芸能 三河万歳」と多種多様なプログラムが実施され、いずれも20名を越える参加者です。参加したメンバーは有意義な研修を受けられたという充実感、エドゥケーターになったメンバーは更なる自己研鑽の場と双方にとって相乗効果をあげているようです。また、少人数クラブのメンバーも積極的に参加して頂き、クラブ間交流にも大いに成果があると期待しています。

今後も「シーンボイスに学ぶ」「救命ボートに乗り込め」など予定されています。カウンスルを超えての他クラブ交流に発展したいと思っておりますので、是非ご参加ください。

カウンスル編集者 岡島 詠子（錦）

### 錦クラブ

31期目、錦クラブはクラブテーマ「刷新と再生」、プログラムテーマ「心新たに」に沿って随所に新たな試みを盛り込みました。

10月例会では「究極の即興スピーチ」で教育資料「救命ボートに乗り込め」を使用しました。発行されたばかりの新しい資料を用いることで、ベテランから新人までどの会員にとっても新鮮な刺激となりました。

11月例会ではパネルフォーラム「ITC 以前以降」を行ない会員歴の長い会員4人が新入会時の経験を披露しました。当時の初々しい姿を現在の頼もしい姿と重ね合わせて見ることで、ITCの成果を再認識することができました。

また、今期のカウンスル No.1 が力を入れている出前研修を、12月例会に採り入れました。出前講師はスピーチコンテスト常連入賞者である伊藤容子さん（東山）。スピーチの組み方について講義していただきました。講義のしめくくりとして、実際に同じスピーチを添削して対比してみるという実験的試みには、ゲスト34名を含む全員が大きく納得させられました。



出前研修 「スピーチの組み方」

このように新しいものを取り入れながらも歴史をたどるというコントラストのきわだったプログラムを通して、刷新すべきこと、再生すべきものが見えてきました。それは、つまるところ、ITCに何を求めるか、という原点に帰ることだと感じています。

クラブ会長 古屋 弓子

## 「刷新と再生」 今、私達は！

### カウンスルNo.2

どうすれば会員が増え、継続会員が如何に居心地良く会員同士が集え、楽しく学べるのでしょうか。

- ① 新入会員獲得にはメンバーの個人的な交流から「口コミ」がとても効果的であると考えます。あなたの「口コミ」で会員の増強に努めましょう。それには「一人が一ゲストを紹介」する事から始めましょう。
- ② ITCのメンバーの方を拝見し「私もあんな風に素敵に年齢が重ねられたらいいな」って思った事はありませんか。それは外見だけでなく内面の美しさが溢れていたからだだと思います。楽しく学べるプログラムを考案し、会員確保につなげられたらと考えます。
- ③ ITCには独特の専門用語があり、できれば平易な言葉では駄目なのでしょうか。なんだかその言葉を聞いた時は、「それって何」から始めることで面倒になってしまいます。
- ④ 既に実行されているクラブも多いのですが、前回の反芻は必要な事だとは思いますが。議事録承認を例会までに事前に承認を得ることで、時間短縮し、プログラム時間をふやす方が良いのではないかと思うのですが如何でしょうか。
- ⑤ カウンスルNo.2では、各々のクラブでジョイント例会を行い、20人例会が実施できることでクラブが活性化し、活発に情報交換をすることで、お互いが再認識をでき、クラブ間がとても仲良くなり成果を挙げています。

カウンスル第二副会長 西田加代子（三田）

### 六甲クラブ



ポットラック例会

我がクラブは国際テーマと同じテーマを掲げクラブのリニューアルを目指し、プログラムに新しい風を取り入れ乍らクラブ交流を計る為に、興味と関心をそそるプログラムを準備しました。

9月例会では、ブリスベン世界大会で活躍されたカウンスルNo.6 会長高山敦子講師によるテーマ「ITC よもやま話」がありました。知られざる ITC 秘話からパネルディスカッションへと展開し現在抱える諸問題、ITCの進むべき

目標など全員が忌憚のない意見交換をし、クラブ・カウンスルを超えて真剣に取り組みました。大野三恵子次期リージョン会長をはじめ20名近いお客様を迎え、大いに活気あるスタートとなりました。

11月例会でも多くのゲストをお迎えし、食文化をメインに西田加代子さん（三田）によるテーブルコーディネーターの実践、メンバーによるフランス料理・中国料理についてのリサーチスピーチに続き、今や六甲クラブの名物プログラムであるポットラックでメンバー全員が自慢料理を披露し、皆様と楽しくコミュニケーションを計りました。

新年例会は甲南クラブの高井和代講師による「フランススターを聴く会」を、又六甲クラブでは初めての1泊野外例会も計画、このようにITCの目的意識をしっかりと踏まえ乍らおおらかに楽しくをモットーにし、今後の運営については「刷新と再生」を主軸に、全員で前進してまいります。

クラブ会長 飼原 和子

## 「刷新と再生」 今、私達は！

### カウンスルNo.3

カウンスル No.3 では食の裏話で加古川中央卸売市場、大崎青果代表取締役の小林泰造様を講師に迎え、誰でもが興味を持つプログラムを準備し、1月30日(水) 神戸クリスタルビルにおいてPREM委員会主催のオリエンテーションを行いました。解説付きビジネスの後は、いよいよ講演、「偽」で始まって「偽」で終わった昨年の食品業界の裏話に参加者全員興味津々、その後は食品の試食も兼ねて15問のクラブ対抗テスト。「主婦が揃っているからさぞ正解率が高かったでしょうね。」ですって！！いいえ、とんでもございません。トップは12問、最下位9問でございました。物を食べるという行為は人をリラックスさせるのか、全員他クラブに負けまいと一丸となって和気藹々と。その後、ITCに入って良かったことを様々なITC歴の方々にインタビュー。皆さんそれぞれに得るところがあったことを御報告くださいました。一般ゲスト6名、新入会員5名を含む総勢55名の会合を無事終了。後は、新入会があれば万々歳ですが。



オリエンテーション

カウンスル第二副会長 矢野奈緒子 (西宮)

### 姫路クラブ



あいまっせフェスティバル2007

姫路クラブは世界文化遺産指定15年を迎える国宝姫路城をシンボルに持つ姫路市で、23期目の活動をしています。常に30名に近い会員数で、チャーター、中堅、新人、また各年齢層の会員がほぼ同数のバランスのとれたクラブです。2007年は、地元の男女共同参画推進センターの登録団体としてセンターのイベントに司会者、タイマーとして参加しました。

今年は、4月から開催される全国菓子博覧会「姫路菓子博2008」の協賛事業「白鷺城フェスティバル in PEACE」に参加することになっています。

各種芸術交流の行われるこのフェスティバルの中「鷺」をテーマとした創作舞踊ダンスコンテストが姫路城前に設けられた能舞台で行われます。このダンスコンテストのテラー、タイマー、表彰アシスタントとして参加協力する予定です。日頃、ITCで訓練していることの実践の場であり、全国レベルのイベントですのでITCの広報活動にも繋がると思います。

審査員は、数十人または百数十人とも聞いています。テラーとしてたくさんの投票の開票を短時間に厳正に正確に行えるか、ITCの腕の見せ所です。メンバー一丸となって頑張ります。地元でこのような小さな広報活動と社会貢献を実践しています。

クラブ会長 小林 聖子

## 「刷新と再生」今、私達は！

### カウンスルNo.4

カウンスル No.4 は「伝統は革新の連続—伝統を大切にしながら持続的に成長していくためには、新鮮な情報により常に組み換える必要がある—」という思いを形にするべく、本音で語り合えるダイレクトなコミュニケーションをめざしました。

その考えを共有し、明日からの原動力になればという意図で、加藤啓子リージョン会長と小林令元リージョン会長のお二人をパネリストに迎え、フォーラム「刷新と再生」を行いました。会員からは、「ITC の存在意味を再確認できた」「リージョン会長の考え方を生で聞き、出来るところから少しずつやっていこうという気持ちになった」等の感想があり、このフォーラムは学ぶことの原点を再認識する上で役立ったのではないかと考えています。

また、新しい試みとして、ワークショップ6部門を頭脳のフレッシュな午前中に、そしてより集中できるように各室（約25名）に分かれ行いました。他カウンスルからのリーダーのご協力もいただき、会員からは「集中できた。お互いの顔が見えコミュニケーションが良く取れた」など好意的に受け入れられたようです。

“学ぶ場”としてのカウンスル会合を今後につなげて行きたいと考えています。

カウンスル第一副会長 皆川 迪子（ひろしま）



フォーラム

### ワークショップ

- |              |               |
|--------------|---------------|
| ①ワークショップ成功の鍵 | 小菅あけみ（サンデー）   |
| ②成長に繋がる評価    | 澤田 郁（姫路）      |
| ③即興スピーチの秘訣   | 高山 敦子（北摂）     |
| ④ビジネスに工夫を    | 永嶋 順子（九州）     |
| ⑤メンタートレーニング  | 黒住 祥重（岡山）     |
| ⑥視点を変えて会員獲得  | 武田綾子・米門公子（福山） |

### 尾道クラブ

尾道クラブが認証されて12年目を迎えます。毎月の例会のビジネスでは、組織として纏ることや会議の運営を学び、プログラムには今日的な問題や話題を基に、あらかじめ決められたテーマに添い楽しみながら学びの場を提供することを考えています。

社会が求めているのは生涯学習として学んだ事、生活を通して積み上げた経験をいかに未来を担う子どもたちに伝えていくかということです。学びを基本とした我が会もこれを真摯に受け止め、尾道市で平成14年に尾道教育プランさくら「夢と志を抱く子どもの育成」を目標に新たな取り組みをされたことに呼応し、ITC が目指している社会への発信の一環として、4年前から「尾道市内小・中学生スピーチコンテスト」の取り組みを始めました。規則や方法も ITC の基準にほぼ従い、教育委員会に依頼し、各学校の校長先生のご理解と先生方の協力、子ども達の熱い思いに支えられて4回を無事終わりました。学校行事との連携、年度の問題と今後課題はありますが、これを企画運営する事で私達の学習が地域に生かされ互いが「よりよく生きること」に結びつけば幸いと考えています。

クラブ第一副会長 奥本美智子

## 「刷新と再生」今、私達は！

### カウンスルNo.5

カウンスル No.5 広報委員会は、8月半ば頃から今期広報活動方針を『外部への働きかけの充実』を目的とし、準備を進めて参りました。具体的方針として①マスコミに取り上げてもらう。②こちらから出かけ ITC を知ってもらう。の2点を実行に移しました。(2件共カウンスル No.5 HPに記載)

11月13日「こちらから出かけ ITC を知ってもらう」を実施した研修会は、対象者が伊丹市の女性教職者、それも管理職の方々であった為に非常に緊張しました。開催目的はあくまで ITC の広報活動と考え、内容については1時間30分の研修プログラムをどうするか。又、実行メンバーを誰にするか、など等、工夫する事が多々ありました。

実行メンバーを各クラブ広報委員長が務め、カウンスルとクラブが初めて共に外部で活動した事により、メンバー全体の“やりましょう！”という一体感が生まれたようです。

対象者の先生方からは、優雅(?)な話し振りやタイム内スピーチの実行等を高く評価して頂きました。そして ITC の存在を PR 出来た事は何よりだったと思います。

今回の研修会が次に繋がるかどうかは不明ですが、広報は続ける事が大切でその事を怠らないで前向きに行動する事だと思いました。今期、公式パンフレット作成が中止された事は残念で、やはり必要かと思いました。もちろんそれをメンバーが活用する事が一番だということは言うまでもありません。広報活動を通じての行動、経験から生み出されるものは実行メンバーにも個人的にも大きな収穫になったと思っております。



外部への広報「ワークショップ」

カウンスル広報委員長 三宅小夜子(北大阪)

### 豊中クラブ

年間テーマ「刷新と再生」を基盤に考えるということは、私にとってはとっても大きすぎて遠方にくれましたが、何か具体的なことを示すことにより一步を踏み出せるのではと思ひ、会員の智慧を持ち寄り、日本人としての過去から現在の経験や知識を出し合う「刷新と再生を活かす智慧」と表題に掲げました。

月テーマには4文字熟語がその方向を示す役目を担って、我々を導いてくれることを願いました。改めて4文字熟語を掘り下げることにより、人は皆、壁にぶつかった時に悩み考えるのは昔も今も変わりません。私たちには新しい進んだ環境があります。きっと良い考えが出てくるでしょう。プログラムにも現在生活の見直しとアイデアを取り入れ工夫しています。人間としての大切なことを思い出し、考えさせられます。感動・感謝・寛容、を底辺に、会員たちお互いが信頼できる人間関係を育て上げ ITC の教育・プログラムを通じて今よりなお一層ふさわしい学ぶ環境を作り全員が自信を持って歩んで行きたいと日々願っています。

クラブ会長 田中 絢子

## 「刷新と再生」 今、私達は！

### カウンスルNo.6

学習に「正しい」取り組みは無く、良い学習の仕方、悪い仕方も無いと思います。自分に最も適した学習の仕方、面白いと感じる気持が心の栄養となって成功は生まれます。そのお手伝いをカウンスルは目指しています。

今期のカウンスル No.6 の目標は「刷新と再生 “お伴はスマイル”」をテーマに新たな自分を創る事です。第1回会合のプログラムは時代を動かした数々の名スピーチを聴いて、感じて、解釈すること

でした。困難に立ち向かった先人たち（ケネディ大統領の就任演説、カルロス・ゴーン氏の日産リバイバルプラン、津田梅子塾長式辞他）の演説テープを聴きそれがいかに人を感動させたかをリサーチスピーチとともに考え、そしてそれらを評価する全員参加型のワークショップに仕上げました。これは人を感動させられるパワーをもつ力をつける勉強となりました。教育にも真剣に取り組みました。でもやる気を起こすビタミン剤はやっぱりスマイルです。人との交流に欠かせないものです。役員は刷新と再生に向けて貴重な節目になる ITC 街道をにっこりとこぶしをあげて元気に次の会合準備にカウンスルマーチで行進します。1, 2, 3, 1, 2, 3 ステップ ほら、進め・・・

カウンスル会長 高山 敦子（北撰）



プログラム

### 京都クラブ

京都クラブ29期のテーマ「刷新と再生～無限大∞知的探求力」は、ただテーマを掲げるだけでなく、各会員が自らの課題を自らが見つけ、それに自らが応えていくという「自己実現」に挑戦しています。

その課題に対応するものとして、教育の目的である「探求」と「感動」という二つの力の向上を目指しています。

今期の初例会で、各会員がそれぞれの自己テーマ「無限大∞知的〇〇力」を発表し、最終例会で「知的〇〇力」が如何に向上したかを自己評価するという試みです。

例えば、「無限大∞知的確認力」、「無限大∞知的パソコン力」や、「無限大∞知的整理整頓力」、「無限大∞知的楽老力」などがあり、さまざまなテーマの中に「楽しみながら学ぶ」様子が窺えます。孔子は「論語」の中で「之を知る者は、之を好む者に如かず。之を好む者は、之を楽しむ者に如かず」と説き、単に学んでいる者よりも、楽しんで学んでいる者が一番上だとしています。

来期30周年を迎える京都クラブは、この1月に田中里枝会員を亡くし、会員数は25名。チャーターメンバー、新入会員、中間（？）会員それぞれが協力しあって、毎例会和気藹々の雰囲気の中、知的に ITC ライフを楽しんでいます。

クラブ会長 米澤 良子



就任式後の集合写真

## 「刷新と再生」今、私達は！

### カウンスルNo.7

カウンスル No.7 は今期年間テーマ「継承と再生と～そして明日へ～」を掲げての活動の一環として、前期に引き続き「クラブ間交流」に取り組んでいます。

年度初めに各クラブより、他クラブ会員が参加可能な1～2のプログラムの提供を受けて積極的な交流の奨励に努めています。

クラブ間という「身近でわかりやすい」環境の中での交流は、互いの認識を相対化し既存のものを超えた新しいコミュニケーションがそこに生まれてくる筈です。クラブが抱えるかもしれない困難も、対話により解決へと導けるのではないかと思います。

各クラブから提供されたプログラム・教育はとても魅力的なものばかりです。会員24名にゲスト



挑戦「演劇ワークショップ」

ト23名という緊張感の中で「挑戦」のテーマで演劇ワークショップを行ったクラブもあります。また提供予定のプログラムを更に充実したワークショップに変更するべく準備をされているクラブもあります。会員一人一人が他クラブに刺激を受け、対話を重ねながら理解を深め、学ぶ場を更に得る事が出来れば、カウンスルがまた新たなコミュニティとなって我々の前に再生してくるに違いありません。

積極的な交流がカウンスル活動、クラブ活動の中に定着することを願っています。

カウンスル第二副会長 濱崎 恭子（鳥取）

### 松江クラブ

会員数20名（内賜暇1名）過去最小会員数で始まった21期。「刷新と再生～ことばをひらくとき～」をテーマに道半ばとなりました。

カウンスルでは選出役員1人と他3名にお役があり、毎月がフルキャストにならない策として2点取り入れました。①プログラム担当者に欠席が出た場合は役員会での対処とし、副会長は即応できるようプログラムを2、3常備すること。②松江市が今後4年間通して繰り広げる一大観光事業「松江市開府400年祭」に呼応し、これを年間プログラムの根底に据え、関連して地域で活躍の外部講師3人を3回の例会に依頼しました。支出では費目上位の特別例会を、市の広報活動に乗り、無料送迎バス説明員付きの公共施設見学としました。また会員の特技発掘や人脈情報活用などでキラリ光る知恵を結集した効果が決算にどう現れるか楽しみです。CLO引継ぎファイルの厚さと重さにはびっくり。ペーパーレス化とユビキタスの実現へ期待が膨らみます。初夢は顔も手も皺だらけで相好崩してパソコンにしがみついている老婆の姿でした。あれは誰？私の未来像であって欲しいものです!! 皆様はどんな初夢？

本年もどうぞよろしくご指導下さいますようお願い申し上げます。

クラブ会長 坂本 和子

# 「刷新と再生」 今、私達は！

## カウンスルNo.8



4年ぶりのクラブ運営研修会風景

昨年11月には4年ぶりにクラブ運営研修会を開いた。研修内容もさることながら、同じ問題や悩みを持つものが一堂に会することに意義を感じたという感想を多くの人から聞いた。久しぶりだと有難みが身にしみるもの。

ITCにおける「刷新と再生」について語る前に先ず我がカウンスルのここ数年の背景から説明せねばなるまい。カウンスルNo.8は2004年から3年間、組織の簡素化という革新的と思える会則の修正を行った。それは選出役員の1

名減、常任委員会の大部分の廃止、且つ、カウンスル会合を年2回にしたことだった。目的はカウンスルに割かれるマンパワー削減だった。

その結果、目前の目的は達成された。然し、大きなマイナスの効果もあった。

1. クラブ運営研修会までも自然消滅的にしなくなってしまった。
2. 会合、委員会活動の減少によりクラブ間交流が減少し、カウンスル全体が加速度的に活気を失った。
3. 役員の負担は増えて、会員に対するサービスの質も量も低下した。
4. カウンスルの会員数はここ3年で204名から166名と減少した。

カウンスルNo.8の今期のテーマは「原点回帰」です。組織を少しでも原点に近づけ、トレーニングの質、量の向上を図るのが狙い。先ず原点に帰ってから「刷新と再生」です。

カウンスル会長 白垣 駿一（サンデー）

## 筑波クラブ

筑波クラブでは、“Renew（刷新）”の具体的取り組みとして先ずホームページを刷新し、毎月の例会案内がトップに見えるようにしました。（リージョンホームページのリンク集からご覧ください。）

また、“Revive（再生）”の為に、以下の点に力を入れています。

- ・英語クラブの大きな魅力は英語で国際交流できると考え、そのような場を提供できるよう外国人も楽しめるプログラムを計画する。
- ・外国人ゲストスピーカーを積極的に招待する。
- ・ベテラン会員が新人会員を全面的にサポートする。
- ・タウン情報誌や地域のメーリングリストをPRに活用する。



「能」についての話

11月には、演劇がご専門のイギリス人のビビアンさんによる「ボディーランゲージとジェスチャー」のワークショップ、1月には日本伝統芸能「能」を学んでいらっしゃるフランス人のナタリーさんのお話を伺い、どちらもたくさんのお見学者にお越しいただき充実した会となりました。3月にはオランダ人のアニャさんのお話と会員による日本文化紹介を予定しています。

多くの外国人研究者が住むつくば市の地の利とそれぞれの会員が持つネットワークを最大限に生かし、生きた英語コミュニケーションの場としての筑波クラブの魅力を高めていきたいと思っています。

クラブ会長 田中 雅代

# 第26回 日本リージョン年次大会案内

Invitation to the 26th Japan Region Annual Conference

大会テーマ 「出会い」 “Encounter”

開催日：2008年7月6日(日)・7日(月)・8日(火)

場 所：リーガロイヤルホテル大阪

大会コーディネーター 若林 裕子 (甲南)

コ・コーディネーター 岩田 洋子 (甲南)



第26回日本リージョン年次大会準備委員会のメンバーは、第1回準備委員会を終え、今、心をつちにして、皆様をお迎えできますよう準備万端進めております。

大会テーマである「出会い」皆様にどんな出会いが待っているでしょう。新しいITCとの出会い、初めての思いがけない出会い、旧知との懐かしい出会い、新しい大阪との出会い、数々の出会いを思い浮かべるだけで、皆様わくわくしませんか。最高の出会いを味わっていただき、心に残る大会にするため、準備委員会一同は楽しみながら活動を続けております。

4度目の大阪での大会、準備委員会では居ながらにして、大阪を感じていただこうと「ウェルカムパーティー」を企画いたしました。大会第1日目の夜、ホテルで、目で見ると舌で味わう大阪を実感していただこうと計画しています。

一人でも多くの会員にお越しいただき、素晴らしい時を過ごしていただけますよう、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

We, the 26<sup>th</sup> Japan Region Annual Conference Committee members, have finished the first meeting, and now we do our best with one accord to arrange the Conference. Conference theme is 'Encounter'. What kind of encounter is waiting for you? 'Encounter with new ITC' 'The first unexpected encounter' 'Happy encounter with old friends' 'Encounter with new OSAKA' How excited we feel when we think of these encounters! We are working with pleasure so that you can enjoy the greatest encounter at the memorable Conference.

It is the fourth Conference in OSAKA. We planned "Welcome Party" for you to feel OSAKA. You will surely enjoy OSAKA by watching video and tasting local dishes at the hotel on the first night of the Conference.

We hope as many members as possible will spend wonderful time. We are sincerely looking forward to welcoming you.

## 第26回日本リージョン年次大会プログラムのご案内

第一副会長／プログラム・教育委員長 今井 京子

設立から4半世紀を過ぎた日本リージョン、今期テーマ「刷新と再生」“Renew and Revive”の下、プログラム・教育委員会では、今一度、ITC 永遠のテーマ「コミュニケーション」をテーマとします。

大会テーマは「出会い」“Encounter”。折りしも七夕、次頁にてご紹介の教育セッション5部門では、各分野の「コミュニケーション」の達人との出会いをお楽しみ下さい。

委員会のもうひとつのテーマは「ゆとり」です。教育セッションと講演の時間を短縮して、集中とリラックス、めりはりの効いた大会を持ちたいと思います。昼食と休憩の時間を少し増やし、第3日目にはコーヒブレイクの時間を設けました。他カウンスル・他クラブ会員との交流の場になればと思います。

**講演：2008年7月8日(火) 10:30～11:50**

関西大学 社会学部長 マス・コミュニケーション学専攻

**黒田 勇 教授**

### 「メディアを読み解く力」

本業の放送ジャーナリズムの研究だけでなく、サッカーをはじめとしてスポーツや社会現象の批評はテレビや新聞で定評があります。

(黒田ゼミの学生が聴講します。私たち会員も大学生・院生になった気分です！)



#### Profile

1951年 大阪市生まれ  
京都大学・大学院教育学研究科博士課程修了  
京都大学教育学部助手にはじまり、1999年より関西大学教授  
1995-1996年 スコットランドのスターリング大学で在外研究  
2004-2005年 ローマ大学、エジンバラ大学で在外研究  
最近の研究業績  
2003年11月 編著「ワールドカップのメディア学」(大修館書店)  
2005年10月 編著「送り手のメディアリテラシー」(世界思想社)  
2008年9月(予定)「東アジアのメディアスポーツ」(世界思想社)

# 第26回 日本リージョン年次大会プログラム予定表

ITC Japan Region 26th Annual Conference Program Plan

リーガロイヤルホテル大阪  
RIHGA ROYAL HOTEL

## 7月6日(日) July 6<sup>th</sup> (Sun.)

12:00~12:30	受付	Registration
12:30~13:30	昼食	Lunch
13:30~15:00	カウンスル運営研修会	Council Management Training
15:15~16:15	TPP (トレーニング パワー パック)	Training Power Pack

## 7月7日(月) July 7<sup>th</sup> (Mon.)

8:30~ 9:45	登録受付	Registration
9:00~ 9:45	派遣員説明会	Briefing for Delegates
10:00~10:50	入場、開会式	Opening Ceremony
10:55~12:10	議事会議・選挙	Business & Election
12:10~13:10	昼食	Lunch
13:10~15:20	スピーチコンテスト (英語)	Speech Contest (English)
15:20~	選挙結果発表	Election Report
15:30~16:40	教育セッション (5部門)	Training Sessions (5 parts)
17:40~18:00	晩餐会受付	Banquet Registration
18:00~	晩餐会開会	Opening
18:20~19:50	晩餐	Banquet
19:50~20:20	役員就任式	Installation
20:20~21:00	エンターテインメント	Entertainment
21:00	閉会	Adjournment

## 7月8日(火) July 8<sup>th</sup> (Tues.)

8:30~ 9:00	登録受付	Registration
9:00~10:00	議事会議	Business Session
10:00~10:30	コーヒースタイル	Coffee Break
10:30~11:50	講演	Lecture
12:00~13:00	昼食	Lunch
13:00~15:20	スピーチコンテスト (日本語)	Speech Contest (Japanese)
15:20~15:40	表彰	Awards
15:40~16:30	報告・案内	Reports
16:30	閉会	Adjournment
17:00~17:30	評価	Evaluation
17:30~18:30	RMT	Region Management Training

# 教育セッション一覧表

7月7日(月) 15:30~16:40

講師紹介：①プロフィール ②内容

<p><b>A</b> 「弾いてみよう、聴いてみよう… 義太夫三味線の魅力」</p>  <p>野澤 錦糸 氏</p>	<p>①文楽三味線方 五世野澤錦糸 昭和32年東京生まれ。51年国立劇場第三期研修生。53年四世野澤錦糸に入門、錦彌を名のる。平成元年五世鶴澤燕三の預かりとなる。10年五世錦糸を襲名。 芸術選奨文部大臣新人賞、松尾芸能賞新人賞、大阪舞台芸術賞、咲くやこの花賞、他受賞多数。</p> <p>②義太夫節は語り物です。総てに大作りな太棹三味線が太夫の語りに音を絡めて、物語を演出していきます。武士の気魄に迫る裂帛の一撥、薄幸の娘の涙の音、わずか三本の糸は実に多彩に感情や情景を表現します。「情」を映しだす義太夫三味線の音の解剖、耳を澄ましてみてください。</p>
<p><b>B</b> 「ワインは第二の公用語」</p>  <p>濱田 知佐 氏</p>	<p>①田崎真也ワインサロン取締役支配人。日本ソムリエ協会認定シニア・ソムリエ。青山学院大学卒業後、全日本空輸入社。ソムリエの資格取得後、現職。2003年ルイズ・ポメリーソムリエコンクール優勝（女性初）。2007年ニンテンドーDSのソフト「ソムリエDS」を監修。BSフジ「辰巳ワイナリー」にソムリエとして出演。</p> <p>②外資系の会社にお勤めの生徒さんから「先生、ワインは英語に次ぐ、第二の公用語ですね。ワインの知識があると海外からのお客様との食事会などでも会話がはずみ、仕事もスムーズに進みます。」と言われたことがありました。そこで今回は、フランスワインのラベルの読み方、ワインとお料理の合わせ方など、さっそくレストランやご自宅で実践できるようなお話をご紹介します。</p>
<p><b>C</b> 「音読のすすめ」</p>  <p>渡辺 誠弥 氏</p>	<p>①「飛鳥藍染織館」館長 「飛鳥川上坐宇須多岐比売命神社」宮守 NHKアナウンサー時代に奈良に転勤、48歳の時、退職して、明日香に移住し、飛鳥藍染織館を創設した。</p> <p>②ラジオ深夜便を最後にNHKの仕事をはなれて10年余り、その間日本書紀にも登場する奥飛鳥の古社の宮守をつとめてきましたが、日々祝詞を奏するなかで音読することの快感を知りました。さしずめ、朗読が芸ならば、音読は心身の健康法といえそうです。辞典には音読はたんに声に出して読むこととありますが、実はこれが大事です。わが国の古典、とりわけ口誦文学とよばれる記・紀、平家物語などは文章そのものが韻律を内包し音読することで心の躍動をよびおこす物語となっているのです。その意味で音読は心身の健康法といえるのです。勿論老化もふせぎます。</p>
<p><b>D</b> “The Power of Power Talk”</p>  <p>Lorna Sheldon 英国 ITC 会員</p>	<p>ローナ・シェルダン ワークショップ 「パワートーク I」</p> <p>①ITC 歴27年、フェローオブ ITC 第1号、パワートークの提唱者、ITC 入会10年後、自分の趣味と ITC における関心をビジネスに転換、The Complete Works Limited 設立</p> <p>②2005年、ITC が新しいプログラムを模索していた際、このパワートークを ITC が取り入れることを快諾。POWERtalk International として再出発の今期、パワートークの技術を使って、どうすればもっと魅力的で、聴衆を引きつけるスピーチができるのか、実際にやってみせませう。参加者も一緒にやってみましょう。パワートークで学んだ技術があれば、ITC だけではなく家庭で、職場で大いに役立つこと請け合いです。(英語で行われます。Power Talk I の日本語版・英語版を参考にしてください。)</p>
<p><b>E</b> 「『パワートーク・ショートコース』って何ですか？」</p>  <p>小菅あけみ 会員</p>	<p>①フェローオブ ITC、リージョン指名委員長、カウンスル No.8 サンデークラブ、柏市教育委員長、柏市国際交流協会副会長</p> <p>②2007年夏のブリスベン世界大会で、国際役員会は ITC にブランド名、パワートークインターナショナルを付加し、現代社会に役立つ教育内容を、フェローオブ ITC を通してメンバーに浸透させ、ITC のレベルアップと新入会員増を図ろうとしています。6 単元からなるこのパワートーク短期コースは、既にほとんどのリージョンで始まっています。このトレーナーコースの紹介と、その一部を一緒にやってみるワークショップです。</p>

\*教育セッションは19頁の「リージョン 大会申込書」教育セッション欄に第1、第2希望をアルファベットで記入して申し込んで下さい。

## 第26回 日本リージョン年次大会申込要領

**会員は**、「リージョン大会申込書（会員用）」「リージョン大会申込書（ゲスト用）」「宿泊申込書」に必要事項を記入して、クラブ登録担当者（会計、CLOなどメールのできるかたをクラブで決める）に提出してください。

1. 役職名には次の役職のみ記入してください。  
リージョン役員、リージョン常任委員長、リージョン特別委員長、リージョン元会長、各レベル会長、リージョン派遣員および派遣員代理
2. CMT、ウェルカムパーティー、晩餐会のみ出席の方も、ゲストを除き登録費が必要です。
3. CMTに出席しなくても6日に受付をしたい方は、6日に○をつけてください。
4. TPPは今年、英語部門と日本語部門があります。出席の方はどちらかに○をつけてください。
5. 欠席の方（賜暇会員を含む）は、欠席協力金をお願いします。
6. 代金（宿泊は各自ホテルにて支払う）は申込書と一緒に、クラブ登録担当者へ提出してください。
7. 取り消しや追加等の変更は速やかにクラブ登録担当者へ申し出てください。  
但し、2008年6月1日(日)以降の取り消しは返金できません。
8. 重複会員はITC会費を納めているクラブから登録してください。

**クラブ登録担当者は**、3月号のリージョン役員会便りにて登録委員長から送信される書類に従ってください。

1. 2008年4月30日(水)迄に指定された宛先（登録、宿泊、観光、プログラム・教育委員長）に申し込んでください。
2. 申込の追加、取り消しの締切は2008年5月31日(土)です。変更のないクラブも「変更無し」のメールを送信してください。
3. 登録申込金は登録後2008年6月2日(月)～6日(金)の間に大会会計へ送金し、送金送り状もメール送信してください。

### ホテル宿泊申込（クラブ登録担当者へ提出）

リーガロイヤルホテル大阪 〒530-0005大阪市北区中之島5-3-68  
TEL：06-6448-1121(代表) FAX：06-6448-4414  
ホームページ：<http://www.rihga.co.jp>

部屋タイプ	シングル	ツイン（1名利用）	ツイン（2名利用）	トリプル（3名利用）
部屋記号	S 1	T 1	T 2	T 3
料金(1名分)	13,500円	17,000円	12,500円	11,500円

1. 朝食・税サービス料込みの料金です。
2. 部屋タイプは上記記載の記号（アルファベット+数字）をご記入ください。  
（シングルの部屋を多く用意しておりますが、ご希望に添えない場合も有ります。ご了承ください。）
3. 2008年4月30日(水)に申込を終えた後、5月31日(土)までの変更（取り消し、追加等）はクラブ登録担当者へ、それ以降の変更は各自ホテルへ直接連絡してください。
4. 宿泊費のお支払いは、各自チェックアウト時をお願いします。
5. チェックイン：午後2時 チェックアウト：正午12時  
チェックインは原則として1階フロントカウンターで行ってください。

プログラム・教育委員長 今井京子（イースト神戸）  
大会会計 平井典子（豊中） 登録委員長 伊賀陽子（六甲）  
食事委員長 佐藤睦子（岡山） 宿泊委員長 前野万里（姫路）  
観光委員長 高山敦子（北摂）

## A. リージョン大会 申込書 (会員用)

カウンスルNo. クラブ	会員名		役職名	
	月 日	○印	単価 (円)	申込金額 (円)
出席日及び登録費	7月6日(日)		8,000	
	T P P	日・英		
	7月7日(月)			
	7月8日(火)			
昼 食 費	7月7日(月)		3,000	
	7月8日(火)		3,000	
晩 餐 会 費	7月7日(月)		10,000	
欠 席 協 力 金			2,000	
観 光 プ ラ ン A	7月6日(日)		5,000	
観 光 プ ラ ン B	7月6日(日)		8,000	
申 込 合 計 金 額 (円)				
教育セッション 7月7日(月)		第1希望 ( ) 第2希望 ( )		

キリトリ

## B. リージョン大会 申込書 (ゲスト用)

カウンスルNo. クラブ	紹介者		<small>(ふりがな)</small> ゲスト名	
	月 日	○印	単価 (円)	申込金額 (円)
出席日及び登録費	7月6日(日)		2,000	
	7月7日(月)			
	7月8日(火)			
昼 食 費	7月7日(月)		3,000	
	7月8日(火)		3,000	
晩 餐 会 費	7月7日(月)		10,000	
観 光 プ ラ ン A	7月6日(日)		5,000	
観 光 プ ラ ン B	7月6日(日)		8,000	
申 込 合 計 金 額 (円)				
教育セッション 7月7日(月)		第1希望 ( ) 第2希望 ( )		

キリトリ

## C. ホテル宿泊申込書

カウンスルNo. クラブ		会員名		役職名	
宿泊希望日	部屋タイプ	同室者名	(クラブ名)	同室者名	(クラブ名)
7月5日(土)			( )		( )
7月6日(日)			( )		( )
7月7日(月)			( )		( )
			( )		( )
			( )		( )

\* 部屋タイプは「大会申込要領」記載の記号を記入して下さい。

\* ゲストは(クラブ名)の欄に(ゲスト)と記入して下さい。

\* 上記以外の日に宿泊を希望される方は、空欄に宿泊希望日を記入して下さい。

第26回日本リージョン年次大会

**A. リージョン大会 申込書（会員用）**

キリトリ

第26回日本リージョン年次大会

**B. リージョン大会 申込書（ゲスト用）**

キリトリ

第26回日本リージョン年次大会

**C. ホテル 宿泊 申込書**

## 第26回 日本リージョン年次大会観光のご案内

### ようこそ大阪へ！

ハートがあたたかくなるまち、活気溢れる大阪を楽しんで頂けるよう、今回は観光委員会が2つのスペシャルプランを企画致しました。



#### プランA ウェルカム・パーティ(5千円)

日 時：2008年7月6日(日) 午後6時30分より9時まで

場 所：リーガロイヤルホテル大阪「楓の間」

大会第一日目の夜、会員の皆様には、年に一度の七夕の宵の「出会い」を楽しんでいただきたいと、「ウェルカムパーティ」を開催することにいたしました。久しぶりに出会えたお友達と、また隣り合わせたお友達とゆったりとお話の時間を…そんな有意義なひと時を過ぎていただけたらと思います。また会場を屋台風にしつらえ、大阪寿司・お好み焼き・たこ焼き・ぜんざい・うどんなど、なにわグルメに舌鼓しながら、ハイテクビデオで大阪の名所をスクリーンでご覧いただくことも考えております。大阪の芸能には笑いあり、感動があります。会員による上方演芸、ITC 繁昌亭もご披露いたします。皆様に演芸と味を楽しむ大阪漫遊へお連れいたしましょう。大阪の地を如何に楽しんで頂こうかと、目下一生懸命考え中です。皆様たくさんのご参加を希望いたします。是非7月6日からのお越しをお待ちいたしております。

#### プランB 和泉市久保惣記念美術館見学(8千円)



25名限定ですので、遠路からの会員を優先します。

日 時：7月6日(日) 午前11時

行 程：リーガロイヤルホテル大阪出発 ⇒  
大阪泉北地方散策予定 ⇒  
午後4時ホテル到着

大阪の歴史と美術に貢献された一族である会員のご協力でいにしへの良き東洋古美術専門美術館へご案内いたします。美しい庭園をみながら、和室で松花堂を頂きます。豊かな文化に触れ、静かな充実した一日をお過ごしいただきます。

和泉市内で明治以来綿織物業を営んできた成功者の久保惣太郎氏が昭和57年、親子三代にわたって収集した美術品約500点と建物、敷地、基金を市に寄贈。数奇屋風建築が美しい美術館です。国宝や重要文化財も含まれており、現在収蔵品は約3,500点を数えます。

その他の観光インフォメーションのパンフレット受付デスクに準備しておきます。  
ご質問はいつでも観光委員長へお尋ねください。

観光委員長 高山敦子：TEL 0799-62-0534 FAX 0799-62-4170  
E-mail candyatsuko@rose.sannet.ne.jp

# ITC 第26回日本リージョン年次大会準備委員会名簿

2008年7月6日(日) 7日(月) 8日(火)

大会コーディネーター 若林 裕子(甲南)  
コ・コーディネーター 岩田 洋子(甲南)

☆ 副委員長

委員会	委員長(クラブ)	委員(クラブ)
大会会計	平井 典子(豊中)	酢谷 道子(甲南)
登録	伊賀 陽子(六甲)	中村 記子(六甲) 松本 敬(豊中)
食事	佐藤 睦子(岡山)	飼原 和子(六甲) 時光 育子(岡山) 和田 晴子(岡山) 中川 周子(豊中)
宿泊	前野 万里(姫路)	田中 基子(ポート神戸)
キット (名札・リボン)	大島 麗子(舞子)	長縄智恵子(関西) 中島 薫子(姫路) 清水 貴子(姫路) 乾 賀津子(尼崎) 国京よしみ(舞子) 守内 恵子(舞子) 小河フク子(舞子) 楯谷 和子(しらさぎ) 川本 幸子(ポート神戸)
会場備品	武内 浩子(甲南)	☆南野 利江(御影) 井上 明子(甲南) 塩崎真喜子(六甲) 柚本加代子(六甲) 種継 真澄(宝塚)
デコレーション	西田加代子(三田)	朝田美恵子(阪神) モグベルマヒン(阪神) 福田田鶴子(三田) 福井まさよ(三田) 大西奈香子(三田) 清水 陽子(三田)
儀典	三宮 晶子(阪神)	旭 栄(阪神) 但野眞理子(阪神) 瓜生原稔子(甲南) 高畠 季子(御影) 大仲 聡子(堺東)
VIP接待	野田 絢子(阪神)	船橋 侑子(阪神) イソットアン(阪神) 武田 綾子(福山) 佐山 昌子(岡山)
ホスピタリティー	石丸 和子(愛媛)	☆於茂田恵子(愛媛) 松山・愛媛クラブ会員
インフォメーション	聴濤 真理(宝塚)	☆安橋 佳子(千里) 阿藤知津子(宝塚) 辻 良子(御影) 角田 亘子(御影) 音田 一造(千里)
ページ	南部紀代美(阪神)	井上久美子(阪神) 塩澤 孝子(阪神) 善塔貴美子(阪神) 深澤佳代子(神戸) 伯井 睦子(甲南) 太田 容子(甲南) 國友 桂子(宝塚) 則末美都子(三田) 赤羽 規子(ポート神戸) 西畠 敏子(淡路) 王 久美子(大阪) 土肥 敦子(千里) 公認ページ ☆山下 陽子(阪神)
写真	播磨由美子(甲南)	浅井 淑子(甲南) 鶴山 紀子(甲南) 梶木 博子(御影) 正明 裕子(御影) 小八木利子(南大阪) 中尾知永子(堺東)
広報	横山 末子(六甲)	森谷スミ子(六甲) 奥澤 節子(宝塚) 森上 陽子(帝塚山)
観光	高山 敦子(北摂)	藤川 和江(関西) 江藤美智子(淡路) 東口奈都子(奈良若草)
受付	住田実寧子(米子)	☆野津 寛美(米子) ☆坂本 邑江(姫路) 加藤多寿子(飛騨高山) 森下 道代(飛騨高山) 綿岡テレサ(甲南) 上島 晴美(関西) 児玉 明美(福山) 井原 節子(岡山) 茶谷 滋子(大阪) 段 紅子(大阪) 野間 佳子(都) 柴田久実子(米子) 青戸あつ子(松江) 津田 恵子(松江) 森 俊子(籽マナー) 吾郷 俊子(出雲) 野村 恵子(とっとり版)
エンターテイメント	岩田 洋子(兼務)	中明 博美(神戸) 高井 和代(甲南)

# 第26期 記念例会案内

(開催日程順)

## —— クラブ記念例会案内 ——

- 
- 安芸クラブ (No.4) 20周年記念オープン記念例会  
日 時：2008年2月22日
- 大分クラブ (No.4) 20周年記念例会 日 時：2008年2月23・24日  
場 所：博多座・大宰府  
プログラム：「古典に学ぶ」歌舞伎鑑賞  
九州博物館
- 奈良クラブ (No.6) 25周年記念例会 日 時：2008年3月26日 11:00~15:00  
場 所：奈良ロイヤルホテル  
テーマ：「奈良からの新しい風」
- 名城クラブ (No.1) 25周年記念例会 日 時：2008年4月11日 11:00~15:00  
場 所：ガーデンホール  
〔ガーデンレストラン徳川園〕  
プログラム：「徳川 よもやま話」  
講師 徳川義崇氏
- ひろしまクラブ (No.4) 25周年記念例会 日 時：2008年5月15日 11:30~15:30  
場 所：ホテルグランヴィア広島  
プログラム：25周年記念式典  
講演「誰のために生きるのか」  
講師 金 美齡氏
- 大阪クラブ (No.5) 30周年記念特別例会  
日 時：2008年5月19日 11:30~15:00  
場 所：ホテルヒルトン大阪  
テーマ：「大阪繁盛物語」
- サタデークラブ (No.6) 20周年記念例会 日 時：2008年6月14日 15:30~17:30  
場 所：同志社新島会館  
プログラム：ストーリーテリング  
講師 古屋和子様

# 日本リージョン資料・物品

# 目録

2008.1. ~ 2008.7. (1月改訂)

番号	品名	価格	番号	品名	価格
B7	儀典マニュアル	400	C27	マイクロホンの使い方	150
B8	グリーンソン議事法ダイジェスト	1,200	C28	ディベートのテクニック	300
B9	カウンスル役員と委員会マニュアルとプログラムの概略	800	C29	役員就任式のワークショップ	250
B11	役員就任式	200	C31	グループ討論をリードするための準備	300
B12	ITCクラブを設立しましょう	800	C32	1時間例会	250
B13	リージョン大会計画	800	C34	即席スピーチを準備する	250
B14	ITCマスターマニュアル	1,700	C38	テーブルトピックスの冒険	300
B15	オリエンテーションマニュアル	1,000	C40	効果的な会合運営	350
B16	クラブ新設への手引き	1,200	C41	組織化生活と時間を上手にやりくりする方法	500
B17	増設リーダーのハンドブック	800	C42	討論の進行と統制についての学習	300
B20	プログラム作りのアイデア第2版	500	C43	機能的な役員会の運営方法	350
B21	Power Talk ITC (I・II)	1,000	C44	ITC 教育及び訓練資料の独創的利用法	250
B22	ワークショップの様式	650	C48	新入会員導入式	200
B23	会合企画者のハンドブック	650	C50	運営手段一対立を乗り越えて(ワークショップ概要付き)	350
B25	ITCクラブ増設方針および手順のマニュアル	900	C51	会員の補充と保持	350
B26	役員及び委員長の任務	350	C55	クラブやカウンスルの表彰のためのアイデア	300
C3	議事運営手順ゲーム	500	C56	広報活動とその目標	300
C5	クラブ計画	300	C58	スピーチダイナミックス	350
C6	クラブの良いプログラム作成目標	250	C59	今日の話題のヒント	300
C8	教育委員長のための教材	250	C63	予算—その方法	200
C9	自分自身の目標を決める しようという気持があればなし遂げられる	150	C64	「創設者の月」プログラム	350
C10	PREM (プレム) プロジェクト その実行方法	400	C67	基本的な評価訓練	400
C12	基礎を楽しくボイス・トレーニング (発声訓練)	250	C68	スピーカーを紹介する	100
C13	上手な聴き方のワークショップ	250	C69	逸話を利用しましょう	300
C15	ストーリーテリング	300	C80	創設者のメッセージ	300
C18	カウンスル サービスビューロー運営 と組織	200	C81	総評のための手引	100
C26	議会法規役員の任務と責務	100	C82	クラブ教育/プログラム計画	200

番号	品名	価格	番号	品名	価格
C83	救命ボートに乗り込め	200		<b>本部物品</b>	
C84	スピーチ構成のワークショップ	100	201	グリーンソン議事法ダイジェスト(英語)	1,200
C85	即興スピーチコンテスト	100	303	表彰状	400
C86	ジェスチャーの使い方のワークショップ	200	404A	クラブ プレジデント ピン	800
C87	緊張を解きほぐすための/ウォーミングアップ	200	404G	クラブ パーストプレジデント ピン	800
F1	手引き-CD	400	404H	クラブ パーストオフィサー ピン	800
F2	世界大会(2005年)ワークショップ資料-CD	800	405G	カウンスル パーストプレジデント ピン	1,000
EPCNo.1	役員会のあり方	100	405H	カウンスル パーストオフィサー ピン	1,000
EPCNo.2	クラブ議事録のサンプル	100	410G	リージョン パーストプレジデント ピン	1,000
EPCNo.3	議事法を識る会	450	410H	リージョン パーストオフィサー ピン	1,000
EPCNo.4	ITC クラブ例会の手順	200	417	ITC ステックピン	800
EPCNo.6	会計マニュアル 質疑応答集	350	PT101	POWERtalk 会員ピン	600
PT1	POWERtalk マスターマニュアル	2,000	PT380	POWERtalk クラブスピーチコンテスト ウィナーピン	800
	<b>物 品</b>		PT385	POWERtalk カウンスルスピーチコンテスト ウィナーピン	800
D2	ロゴ入りA4コピー用紙(50枚)	250	PT570	POWERtalk ステッカー	300
D5	便箋A4サイズ(1冊50枚)	600		<b>資料・物品申込方法</b>	
D8	よこ型封筒(1束10枚)	200		申込先: ITC 日本リージョン事務局	
D11	メモ帳	200		〒531-0072	
D12	角2封筒(1束10枚)	250		大阪市北区豊崎3-10-2-604	
D15	ITC 日本リージョン会員名簿	750		アイアンドエフ梅田	
D16	日本リージョン沿革史	500		Tel&Fax 06-6375-5015	
D17	20周年沿革史	650		Eメール: itcjapan@itcjr.jp	
D18	便箋B5サイズ(1冊50枚) イラスト	300		●火・金曜日(10:00~16:00) 事務局には	
D19	ITC 日本リージョンパンフレット	300		日高寿美子事務員がいます。	
D21	ストラップ付名札	700		Eメール、FAX、での申し込みは常時受け付けます。	
E02	ドーナツ型金ブローチ	1,500		問い合わせの電話は事務員の在局時間内にお願	
E03	ドーナツ型銀ブローチ	1,500		します。	
				(注) 事務局棚卸期間 2008/7/23~2008/8/7	
				この間は資料・物品の出荷は出来ません。	

## 訃報

伊藤 尚代 様	カウンスルNo.5 城北クラブ	2007年 9月30日
田中 里枝 様	カウンスルNo.6 京都クラブ	2008年 1月 9日
西川 寛子 様	カウンスルNo.2 イースト神戸クラブ	2008年 1月19日
山本 光子 様	カウンスルNo.8 青山クラブ	2008年 1月20日

心からご冥福をお祈り致します。

### 会報 1号訂正

29頁 カウンスルNo.8 サンデークラブ  
クラブテーマ：訂正前 Strengthen our solidity  
↓  
訂正後 Strengthen our solidarity

### 編集後記

刷新は何処から進めて行けば良いのか？  
私達の再生への道は拓けているのか？  
カウンスル、クラブの挑戦、模索を続ける姿が各頁に見え編集者一同感動してしまいました。リージョン会報第2号が皆様の情報交換のひとつの糸口になればと願っております。

編集者 中野知子  
スタッフ 大仲聡子 三村敦子 松本敬子

ITC日本リージョン会報 Vol.26/No.2  
編集・発行：第26期 ITC日本リージョン  
印刷：上野タイプ印刷(株)



## ITC Pledge

ITC 宣誓

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

我々インターナショナル トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

2007—2008

## ITC 日本リージョン 声明文

*Mission Statement of Japan Region*

ITC 日本リージョンの使命は、ITC の目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえた社会人を養成し社会に貢献することにある。

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.